

報 かわ

第108号

編集発行
香川自治会
広報委員
興版印刷所

香川の人口
9,910人
男 4,961人
女 4,949人
香川の世帯数
3,035
(元3.1現在)

年度末評議員会

衛生委員を新設

規約改正行なわる

去る三月二十五日、午後四時から香川自治会館において評議員会が開かれた。今回は年度末にあたって、事業報告会計報告等の審議、承認(会計報告は四面に掲載)であったが、それと合わせて、規約の一部改正も議題にのった。規約改正の案件は次のとおりである。

規約第二章 組織

第六条 本会は次の役員をおく。

- (1) 自治会は会長一名、副会長(町内会長) 各町内の数・委員長(総務・会計・文化厚生・広報・環境整備・体育・衛生・消防)各一名、地区会計若干名及び監査二名をおく。
- (2) 町内会は会長、副町内会長一名、委員(総務・会計・文化厚生・広報・環境整備・体育・衛生)若干名。
- (6) 自治会の総務委員長は自治会長が委嘱し、会計委員長は地区委員及び地区会計の互選により、文化厚生・広報・環境整備・体育の委員長は地区委員の互選による。



自治会活動は変化して止まない流れの中にあるようなもので、時は流れ、瞬一転止むことがない。活動の原因が外部的なものにあるにせよ、内在するものにあるにせよ、結果は期間に塗り詰められ此処より他には出られないものであります。成果主義には必ず結果を意識することになり、

また問われることになる。二年という自治会活動は誠に長くいららるる気持ちはぬぐい去れるものでなかつた。この二年間事故のない自治会

自治会役員の一

任期満了にあたって

自治会長 熊沢幸一

活動ができたことは成果とも言える。此処で会員の皆様方に考えていただきたいことは自分のことは自分でやる、責任は相手にあるのでなく自分

広報の良し悪しも会員一人一人の発想や発言力により影響が出てくるのです。つまり、地域の良し悪しは会員各位の気持ちの自主的に盛り上がる

(8) 自治会内の消防・衛生の委員長及び委員・団員は自治会長が委嘱する。

付則 (6) 本会則は、平成二年四月一日より施行する。

心豊かに町づくりを

自治会役員のことば

第一町内会長 花元 忠

平成元年度の任期も余す処数日になりました。一昨年三期目の町内会長をお引受けしましたから、速いもので二年が経過その間皆様方のご要望又ご期待等に添う事が思う様に出来ず誠に心苦しく思う次第です。任期中は会員の皆様方には心からの暖いご支援ご協力を賜り、曲りなりにも本日を迎える事が出来ました事心から厚く御礼申し上げます。今後ともなお一層のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

第二町内会長 住吉義男

昭和六三年春、新組長会議で町内会長に選ばれ私様の

意欲と、実力に因るもので、自治会執行部は皆様からの声を吸い上げてそれに向かって活動することが正しいのです。地域の向上策は皆様の訴える声の量の多くが執行部に届くことにより地域の発展があるのです。今期自治会役員のご選期にあたり会員の皆様方のご協力と激励を頂きましたことを役員一同を代表して厚くお礼を申し上げます。この二年間の感想を述べさせていただきます。

な者に、この大役が勤まるかと心配致しました。とにかく選ばれてお引受けした以上、能力の有る限りを尽し、二年の任期を成し遂げるしか無いと心に決めお引受け致しました。幸に町内会役員皆様の良きパートナーに支えられ乍ら任務を果す事が出来ましたが、此の間私が会員の皆様にお気にさわる発言、行動の有った事を深くお詫び致します。

今後とも、明るい、住み良い町づくりにルールをお互に守り、より良い町内会、自治会に発展する事を祈り、任期を終らせて頂きます。ご協力、有り難うご座居ました。

第三町内会長 山下只義

只管実行(ひたすら実行)あるのみの一念にて現在に至る。まず、要望なしに実施した事項、公道の舗装五ヶ所、水溜り二ヶ所、雨水側溝柵新設二ヶ所、私道砂利敷二ヶ所、防犯灯新設五ヶ所、防犯灯白熱球三ヶ所を蛍光灯に取替、掲示板七ヶ所取替、要望のあったものに相模線線路に線路枕木を使い防護柵を設けた事等、その他、実行事項です。会員の皆様ご協力をいただき誠に有難うございました。厚くお礼を申し上げます。

第四町内会長 古谷金政

先頃、ガーデンシティ、シンガポールを旅行した。色鮮やかな花、緑濃い樹木が南国の太陽に映えて実に美しい。まさに国中が公園である。更に驚いたのはどこへ行っても紙屑一つ吸殻一つ落ちていないマナーの良さである。

だが、生活はけつして豊かではない。メードさんの月給は一二〇〇〇円だそうである。暮しは貧しくとも心は豊かである。見習いたいものだ。

総務委員長 石嶋一男

明るい、住み良い香川の町づくりをめざし、生活基盤の充実、文化の啓上、環境の整備を計ってまいりました。町内組織を十分に活用し、会員相互の対話、親睦、ふれあいを深め、地区内の各団体との連携をとりながら自治会活動をすすめてまいりました。下水路工事の促進、道路の安全対策等問題は数多く残っておりますが、会員の皆様のご協力により着々と進行しております。尚一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

環境整備委員長 服部賢治

古諺「めくら、蛇におじす」の類でしたが、町民各位のご厚情を賜わり大過なく責務を終えました。環境業務は膨大でピンからキリまであり、そのキリも果たせなかつたことを深くお詫びします。

都市化の渦中に在る住民の環境は切実であり、自治会活動の重要案件の一つとして精力的に善処すべきでしょう。自治会員一体となり美しい街づくりに邁進されることを念願してやみません。



公民館

新年度に注目

公民館・図書館から

昨年五月十二日に開館して、まもなく一年になります。世の中の移り変わりはあまりにも激しくせわしく、せめて公民館だけではと、ゆつたりとした人と文化の交差点をめざし、一歩一歩を大切に踏みしめ、少しでも早く地域に密着したい思いでした。

おかげさまで、公民館・図書館分館とも利用される方も徐々に増加し感謝しています。新年度は、五月十二日に開館一周年記念行事として、講演と話しあい「高齢化社会を豊かにひらく」を、第二回香川公民館まつりを十一月八日

香川の周辺部

下寺尾 西方貝塚
七堂伽藍跡
甘沼 横穴墓群
浄見寺
円蔵 懐島・大庭

西久保 宝生寺の阿弥陀像

西方貝塚(北陵高校付近)は、今から約六千年前の縄文時代前期の遺跡である。ヤマトシジミを多く出土した貝塚で、その頃は西側を相模川が流れ、南側は海で、西方付近は潟であったという。西方は環

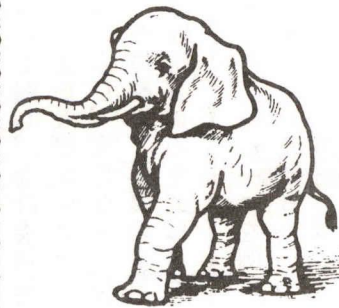
境も良く、その後も人々が長い間暮らした地域である。七堂伽藍跡はその西方のすぐ南側にある。平安時代の大きな寺院跡で、もとは海円院とい、伝象によると小和田にある上正寺の前身であるという。畑の中の広い範囲に瓦や礎石があり、多くの堂をそなえた立派な寺院であったことがうかがえる。今、その礎石を台座にして大きな石碑が建てられている。香川には、「堂庭」「間門」という地名が残っているが、七堂伽藍に関連した名であるとも言われている。

堤にある浄見寺は、大岡家の菩提寺で、五代目の大岡越前守は江戸時代の奉行として名高い。境内には県天然記念

います。

なお、二年目を迎え、職員一同心を新たに、生涯学習時代にふさわしい公民館を目的に、不断の努力を傾注してまいりますので、今後も地域の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、図書館分館での四月の行事としては
。映画会 四月七日 二時
「かわいそうなぞう」他
。おはなし会 七日・十日
二十一日 三時



子ども会からのお願い

〈廃品回収〉各子ども会の回収日

問い合わせ先(代表)			
東子ども会	第2土曜	重松初代	53-1031
北 "	第3日曜	河崎道子	51-6863
中通り "	第1土曜	中村正恵	52-6638
間門 "	第3日曜	武井すみ子	57-6634
間門西 "	第3土曜	藤井三智子	57-7139
原東 "	第4土曜	藤井政子	52-2046
原西 "	第2日曜	能勢喜美子	52-1175

以上宜しくお願い致します。

平成2年3月19日

香子連書記 河崎道子



物のお葉つきイチヨウや、多種の古木が保存され、香川の旧三橋家住宅、又、寺の前には萩園の旧和田家住宅が民俗資料館として復元されている。

甘沼の殿山公園の近くには、古墳時代の横穴墓が多く発見され、そのいくつかは今も残っている。これは香川の篠山・篠谷の横穴墓群と同じ丘陵の続きにあり、赤羽根まで点在している。香川の南側一帯は懐島といわれ、西久保の懐島山宝生寺

には、国指定重要文化財の阿弥陀三尊像がある。鎌倉時代のもので、善光寺式の仏像である。

懐島(大庭)景義の館が円蔵の神明神社のあたりにあったといわれている。鎌倉幕府の源頼朝の重臣であり、懐島は茅ヶ崎では大へん古くからある地名でもある。香川周辺には、縄文時代より近世に至るまでの多くの史

跡があるので、ぜひ訪ねてみたいものである。

シリーズの終了にあたって

「香川の史跡シリーズ」は今回で終了します。掲載した項目は次の十一回です。

- ① 勘重郎堀、② 大山街道、③ 浄心寺、④ 道祖神、⑤ 玄珊寺、⑥ 庚申塔、⑦ 諏訪神社、⑧ 三橋家、⑨ 古い地名、⑩ 篠山・篠谷の横穴墓群、⑪ 香川の周辺。

香川の史跡に関心を持っていただけたでしょうか。快く取材に応じてくださった方々、資料を提供してくださった方々、ご協力を感謝いたします。

子供会に協力を

資源の再利用のために

香川の七地区の子供会では独自の活動の他に、地域のボランティア的な活動もしています。駅前清掃、廃品回収など、クリーン香川のために努力しています。廃品回収では、アルミの空カン、古布、古新聞、古雑誌などですから、香川地区の皆さん、ぜひ協力してください。

広報委員会より



おくやみ

12月20日	第三町内2-1組	熊沢 由蔵様	87才
12月28日	第四町内32組	望野 秀男様	55才
1月8日	第四町内47組	大貫 君春様	79才
1月29日	第二町内10組	渋谷 吉彦様	64才
2月5日	第一町内6-1組	大野 洋次様	75才
2月9日	第四町内47組	戸羽 龍三様	81才
2月14日	第三町内16組	関野 テイ様	71才
2月16日	第四町内15組	中根松太郎様	89才
2月28日	第二町内37組	市川 新造様	61才
3月18日	第四町内10組	高橋 健吾様	53才
3月26日	第四町内17-1組	吉沢 富子様	47才

金婚式おめでとつございます

♡♡♡ことしも五組の方々が……♡♡♡

第二町内会(10組)

長谷川藏太郎様

千尋様

結婚日 昭和12年1月15日



ほとんど戦地へ行っていたり又仕事九州だったりしたので奥様が子育てをし、がんばって育ててくれたとか。今は足腰を少し悪くされた奥様をいたわり仲良く過ごされています。

第二町内会(50組)

塚本義雄様

ハナ様

結婚日 昭和14年10月24日



結婚してすぐ二人でシャンハイへ行きそこで終戦を迎えたとのこと。香川へ来て22年ご主人は謡を奥様はパンフラーを楽しまれています。

第四町内会(21-1組)

渡辺幸吉様

昌子様

結婚日 昭和14年4月28日



香川に来て40年、結婚して一人で長くソ連へ行かれ、その間、奥様は横浜の上空襲で二親と二人の子供さんを一度に亡くされ大変ご苦労されたとか、今は子供さんにも恵まれ、二人で旅行に出かけるのが楽しみだそうです。

第四町内会(21-2組)

小出 隆様

サト様

結婚日 昭和14年10月6日



現在のクラウンのあるところで駄菓子屋を30年近くされていたとのこと。商人は店を開けると一歩も外に出られないので、商売をやめてからは二人で旅行へ行くのが楽しみです。

第四町内会(8組)

近藤宗一郎様

サキ様

結婚日 昭和10年2月22日



香川へ来て4年、以前は、横浜で食肉業をしていられた。今は家業を息子さんにまかせられ、香川に住んでいる娘さんやお孫さんに会うのが楽しみの一つだそうです。

俳句 茅花会

碓 百合子
雛祭り雛のやうに児のすわる
床の間の壺の柳の芽吹きをり
沓沢 みや
鶏うさぎ銅われ保育所春やすみ
沈丁の角を曲がりて人を訪ふ
藤村 球子
利久忌の音なく落ちる白椿
ぐち話聞き役となる花菜漬
長島 久江
踏青や神官の杵あたらしき
病院の屋上に声春の虹
平塚 司郎
備長の音よかりける櫻鯛
逆打ちの遍路と会釈交しけり
熊沢 幸一



花の香を身につけ児童らバスに乗る
春愁や輪ゴム飛ばせばすぐ落ちて

二年間の任期を終えて

重大な使命を痛感しました

…… 広報委員全員から一言 ……

役員と会員を結ぶ絆に

委員長 藤巻 英一

自分たちの住む地域は、自分たちでよくする、これが自治会存在の基本理念である筈です。そのために、役員と一般会員とを結ぶ絆としての広報の役割は重大です。役員

まとめある活動を

副委員長 熊沢 雪子

副委員長としての大役を引き受けましたが、会員の方々の考えを、広報に反映できたかどうか大変心配です。一つだけ感想を言わせていただくとすれば、香川自治会が、町内会を中心にもうすこしまとまりのある活動ができなかつたかということです。

親しみやすい広報に

渡辺 良一

年に5、6回発行する広報「かがわ」の紙面を通じ、自治会執行部と全会員が、一体化した活動が出来る様に、を目標に微力を尽くして来ました。それにはまず、誰にでも読まれる様な、親しみ易い広報にしよう。町内の身近かな話題として、「史跡シリーズ」をスタートし連載されており、一方写真やイラストを多くして、視覚に訴える、会員の声を多く掲載するの2点は不十分で今後の課題となつてしましました。

雨の日の写真に苦勞

織田 武司

広報のお役を受けて早くも二年になりました。二年間をふりかえって見ますと広報の中でも私は特に写真を中心とした係で、二度むかえた正月の写真には特に気をつかいました。なんとか良い写真ができました。中でも雨の日の撮影が一番こまりました。そんな事がありながら多くの自治会の方々とふれあえてとても良かったと思えます。

協力の輪で広報を

岩本 和代

何かを創り上げるといふことは、その過程で苦勞が多いほど喜びは大きいと思う。忙がしい人達の集まりであったが、それぞれの努力と協力の輪で創り上げた広報は、どの号をみても思いが深い。地域の方々の地道な活動に触れ、発展を心から願う次第です。

作りあげる喜びを

岩田佐智子

広報紙の編集という仕事に携わって二年、委員長のみごとな手綱さばきのもと、ほんの一端をお手伝いするに過ぎませんでした。が、才の手習いながら、力を合わせて一つの広報を作りあげてゆく喜びをも味わった二年でした。読者の方にはご批判もあつたかと思いますが、巨大な組織となりつつある香川自治会に関心を向けて下さる一助になつたとすれば望外の喜びです。

思い出いっばいの宝物

鈴木 玲子

二年の任期が終わろうとしている今、私自身、よくも続けてこれたものと思う。広報紙作りの大変さはそれにたづさわった者にしかわからないのかもしれない。これからの香川広報に熱い期待をよせるとともに、この二年間の広報紙は思い出いっばいの宝物。ありがとうございます。



平成元年度 決算報告(一般会計)

平成2年3月10日
(単位 円)

科 目		予 算 額	決 算 額	比 率	摘 要
収入の部	繰越金	926,708	926,708	(%)	
	正会費	8,010,000	7,794,600	97	2687世帯
	特別会費	156,400	166,400	106	33世帯
	交付金、補助金	2,280,000	1,874,328	82	自治会運営、防犯灯、広報配布、自主防災
	寄付金、受取利息	300,000	209,445	70	納涼大会、敬老の集い、文化祭
	雑収入	200,000	342,640	171	追善、共同募金、日赤、自治会館借上料
合計	11,873,108	11,714,121	99		
支出の部	会議費	250,000	208,037	83	役員会、評議員会
	事務用品費	300,000	200,514	67	コピーセット交換、PPC用紙他
	旅交通費	200,000	105,000	53	役員行動費、会長出張費
	交際費	100,000	21,500	22	会長出席祝儀
	報酬手当	693,000	738,000	106	伝達員手当
	防犯灯熱費	990,000	900,645	91	防犯灯電気代
	防犯灯修理費	600,000	457,154	76	
	防災費	300,000	257,098	86	防災倉庫備品、防災訓練、カンパ広報、防災倉庫
	通信費	66,000	60,000	91	役員電話代
	雑費	155,000	40,369	27	掲示板修理、文化祭記念品、見舞金
	小計	3,654,000	2,988,317	81	
	町内会活動費	800,000	847,110	105	広報印刷、取材、写真、会議
	広報委員費	657,000	686,253	104	清掃、ポスター展、告知板、会議
	環境整備委員会	500,000	525,080	105	納涼大会、敬老の集い、文化祭、会議
	文化厚生委員会	750,000	807,571	107	訓練、活動、研修、交際、会議
	消防委員会	530,000	528,637	99	体振助成、各種大会、会議
	体育委員会	470,000	435,936	92	組長会、会議他
	総務委員会	295,000	272,110	92	会議他
	小計	4,062,000	4,171,181	102	
	募金団体助成費	1,700,000	1,725,167	101	共同募金、赤い羽根、年末助け合い
各種団体助成金	280,000	280,000	100	子供会、寿会、婦人会、青少年育成	
小計	1,980,000	2,005,167	101		
特別経常費	1,300,000	1,557,088	120	給料、水道、電話、修理他	
機器、什器、備品費	60,000	0			
予備費	817,108	273,797	34		
小計	2,177,108	1,830,885	84		
合計	11,873,108	10,995,550	92		
次期繰越金		718,571			
合計		11,714,121			

自治会館特別会計

(単位 円)

科 目		予 算 額	決 算 額	比 率	摘 要
収入の部	繰越金	1,029,319	1,029,319	(%)	
	会館使用料	700,000	721,875	103	会館使用料、コピー、電話、備品貸出
	雑収入	77,000	84,120	109	建更共済割戻、利息
	一般会計繰入金	1,300,000	1,565,328	120	静相引落金、現金
合計	3,106,319	3,400,642	109		
支出の部	償却引当金	200,000	400,000	200	
	水道・光熱費	210,000	191,515	91	電気、水道、プロパン、灯油
	通信費	58,000	58,689	101	電話料
	消耗品費	20,000	19,916	99	日用品
	備品費	50,000	0		
	清掃費	46,000	32,654	71	浄化槽、ダスキンレンタル料、床清掃
	雑修繕費	250,000	305,327	122	会館修繕他
	報酬手当	990,000	1,050,000	106	管理人給料
	雑費	300,000	241,398	80	建更共済
	予備費	982,319	400,000	51	
小計	3,106,319	2,699,499	87		
繰越金		701,143			
合計		3,400,642			

平成元年度 事業報告(要旨)

明るい住み良い香川の町づくりをめざし、生活基盤の充実、文化の向上、環境の整備を計ってまいりました。

町内組織を十分に活用し、会員相互の対話、親睦、ふれあいを深め、地区内の各団体との連携をとりながら自治活動を進めてまいりました。

今年度の主な事業として

1. 南下水路の早期完成促進、相模線下、及びその前後の77米が完成。
2. 道路の安全対策として、点検整備、舗装、カーブミラーの設置
3. 各町内毎に組織の充実を計り町内会活動の活性化を計りながら、各委員会の活動を進めて来た。
4. 公共下水路については、第一幹線の本管工事は、本年度中に完成、第二幹線はチサン団地から香川駅北まで本管が入る。
5. 各町内毎に、掲示板の点検修理の実施。
6. 防災組織の強化の為、防災倉庫の備品の配備、防災訓練において避難誘導、消火器の取り扱い、救急法等、又長老の方の震災の話など。
7. 環境整備については、美化運動、衛生管理などの積極的な活動を実施。
8. 文化の向上については、住民参加の、納涼大会、敬老の集い、文化祭などを実施。
9. 地域住民の体力の向上をめざし、香川地区体育振興会と協力して体育大会、その他各種の体育行事を積極的に進めて来た。